

代表取締役	会長 藤澤 一郎 社長 山中 康宏
創業	1903年(明治36年)3月4日
設立	1933年(昭和8年)10月10日
資本金	44億7,972万円
会社住所	[大阪本社] 〒550-8520 大阪市西区江戸堀1丁目9-25 [東京本社] 〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目15-10
従業員数	2,568人(連結)※2026年3月末現在
株式	東京証券取引所プライム市場
主な事業内容	電気工事、空調工事、水道衛生工事、消防施設工事 および機械器具設置工事の設計、監理、施工

あらゆる建物に
「いのち」を
吹き込め。

Bring all
the buildings
to life.

新卒採用サイト <https://www.daidan.co.jp/recruit/graduate/>



DAI-DAN Recruiting Information

About DAI-DAN

Business Field

ダイダンは建物に吹き込む「いのち」

ダイダンは「電気設備工事」「空調設備工事」「給排水衛生設備工事」の3つの事業を柱とし、独自の技術力で利用する人の「快適さ」を追求してきました。

多様化・複雑化する社会の中で、人々がより安全で快適に暮らせる環境を提供し続けることがダイダンの責務であると考え、「光と空気と水を生かす」をキャッチフレーズに、建物の生命と人の生命を活かす企業を目指します。

光

屋内外を美しく彩る光から、情報設備まで。
最新の管理・制御技術で建物に命を吹き込む。

電気設備

受変電設備から電線、盤を通じて、灯りをともし照明、水を運ぶポンプ、空気を循環するファン、すべてを安全に機能させ、建物を生かします。

警報（防災）設備

建物で活動する“ヒト”、そして“モノ”に安全・安心を届けるのが『防災設備』です。いざという時は確実に発見し迅速に伝え、火災を最小限に食い止め、みなさんの「いのち」と「財産」を守ります。

情報通信設備

建物の神経にも例えられ、建物内のLAN設備、電話設備、セキュリティ設備など、あらゆる“モノ”を繋げ、あらゆる情報を“ヒト”に伝える、重要性がますます高まっている設備が『情報通信設備』です。

空気

温度・湿度・風量を最適に保ち、
上質な空気のクオリティを創出する。

空調設備

オフィス、店舗、ホテルや学校など様々な建物で活動する人たちに、安全な空気を供給し、ここち良さとともにウェルネスな環境を提供します。近年では、そのような環境を実現しつつ、省エネ性を追求したZEBと呼ばれる建物が多くなると見込まれています。

特殊空調設備

産業空調とも呼ばれ、電子デバイス工場でのクリーン化、医薬品工場での無菌化など、生産・品質保持のための温度、湿度、気流、塵埃をコントロールした環境を供給します。

自動制御設備

建物内の温度・湿度を調整するだけでなく、機器を最適に動かし省エネ運転を実現します。また、建物のエネルギーの見える化、機器の運転及び状況の見える化を行うBEMSを設置することで建物全体の管理を行います。

水

高質な水を供給しながら、
水のリサイクルも実現する。

給排水設備

生活にかかせない給水、給湯、排水など、身近で不可欠な水回りの設備を提供します。災害時のBCP対応や、節水や雨水利用など水資源への配慮が求められています。

消火設備

万一の火災の時に確実に動作し、十分な機能を発揮することで、いのちと財産を守るのが消火設備です。建物を利用する方々へ安心・安全を届けます。

ユーティリティ設備

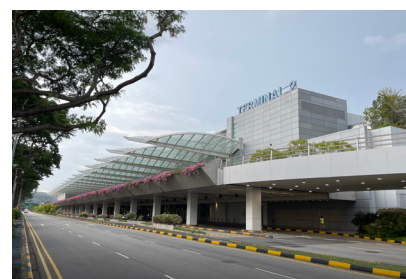
プラントや工場などの生産設備に必要な冷却水、圧縮空気、燃料などを供給する配管設備です。圧力や腐食に耐える配管・継ぎ手の最適な選定、高度な施工の技術で応えます。

Achievement

あらゆる建物の快適をつくる

多くの人が利用するビルやオフィス、工場、学校など。
建物を利用する人が、いかに快適に過ごし、高いパフォーマンスを発揮できるか。
創業から現在までダイダンは1世紀以上にわたり、時代やお客さまのニーズに合わせて、建物の「快適さ」を提供し続けてきました。
これからも建物の「空間」に対して価値を“創造”し、提供し続ける企業を目指します。

主な施工実績



Changi Airport T2 LT REPLACEMENT (2022年竣工)



羽田空港 第二旅客ターミナル (2010年竣工)



高松市立みんなの病院 (2018年竣工)



帯広厚生病院 (2018年竣工)



資生堂久留米工場生産設備 (2022年竣工)



キヤノンモールド新工場 (2021年竣工)



東京大学 総合図書館 (2017年竣工)



南海ターミナルビル (2010年竣工)



沖縄アリーナ (2021年竣工)

ダイダンの未来

ダイダンではSDGsへ賛同し、持続可能な社会に向けた課題解決にも取り組んでいます。省エネ・スマートエネルギーはもちろん、再生医療にも寄与し、ダイダンだからこそできる技術を社会に提供します。



某データセンター新築工事 (2022年竣工)



テラル株式会社 ZEB新社屋 (2018年竣工)

Work

About DAI-DAN

仕事を知る

「電気・空調・衛生設備」により、「快適・安心・安全」な環境を建物を利用する皆さまへ届けたいという想いで、技術を積み重ね磨いてきました。そんな私たちの仕事について紹介します。



技術職(施工管理)

多くの人をまとめ、
快適な環境を形にする

顧客が満足する空間を提供するために、綿密な施工計画を立て、たうえで、材料・労務・機械などの手配、現場監督(現場作業員への指示、測量等)、発注者や地元住民とのコミュニケーション等の業務を通じて、工事の工程・品質・安全・環境・原価面の管理を行う仕事です。

主な仕事内容

工事会社決定

ともに作業を行う工事会社を選定します。建物や構造物によって得意・不得意を見極め、発注を行います。

工程管理

工事を効率よく進められるように工程を作成し、工事がその通り進行しているのかを管理します。

安全管理

現場で事故や怪我人が出ないよう環境を整え、日々の点検や働く人同士で声を掛け合うことで作業者の安全を守ります。

品質管理

設計図・仕様書の性能をシステムとして満足するように作業ごとに品質をチェックし、品質確保を行います。

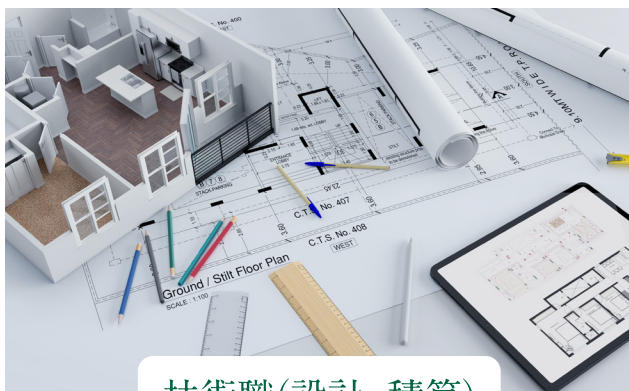
原価管理

事前に設定した原価の枠の中で、工事にかかるコストを細かく算出し、必要な原価を管理します。

Point

作って終わりではなく、さらなる快適を提案。

ダイダンは設備を作って終わりではなく、定期的に設備診断を行い、時代とともに変わっていく建物のあり方を提案します。



技術職(設計・積算)

お客様の想いをもとに、
最適な設備を描く。

建築物・構造物などにおける環境・エネルギーを検討し、お客様の想いを融合、最適化して快適な室内環境を設計します。給排水、空調、電気、設備の設計により、建築物の室内空間の「品質」+「コスト」を創造します。

主な仕事内容

計画内容打合せ

営業、お客さまとともに、念入りに打ち合わせを行います。建物の目的や用途、予算案や求めるイメージ像など建築主のニーズから、それらの条件を整理します。

現地調査

実際に現地を見て、新たに作る設備が既存の機械や配管の妨げにならないよう収まるか現場にあるものの形状や配置を調べます。(改修工事の場合)

提案書作成

営業とともに、お客さまに提出する提案書を作成します。課題と具体的な解決策をわかりやすく説明します。(改修工事の場合)

図面作成

工事の設計図を作成します。設計図には設置する機器や配管ルート、さらには使用部材などが記載されます。

見積作成

設計図に基づき必要な費用を算出します。また、営業とともにお客様へ提出する提案書を作成します。

Point

社内外の関係者と話しながら作り上げていく。

鍵になるのは、コミュニケーションです。お客様の想いは営業が理解しており、現場の事情は施工管理が詳しく情報を持っています。多様な職種と会話を重ね、より良い設計を進めます。



営業職

お客様とダイダンを
双方のメリットを作り出す。

ビルや工場などを建築する際に必要とされる設備(電気・空気・水)の企画、設計、施工、メンテナンスの営業です。お客様の課題と要望をヒアリングし、技術者とともに最適解を提案します。この時にポイントになるのは、お客様とダイダンの両方の利益を考えると。双方にとってwin-winになるプロジェクトを創り出します。

主な仕事内容

客先での情報収集

ニーズ、課題、必須要件など、案件によって全てが違います。営業のスタートはまずはお客様の声を聞き、技術職に伝えることです。

提案

お客様の願いを叶える提案を行います。費用や工法、スケジュールなど、最適なプランを技術部門とともに作成し、プレゼンを行います。

金額交渉

予算の中で適正な利益を確保するために、お客さまと発注額の交渉を行います。

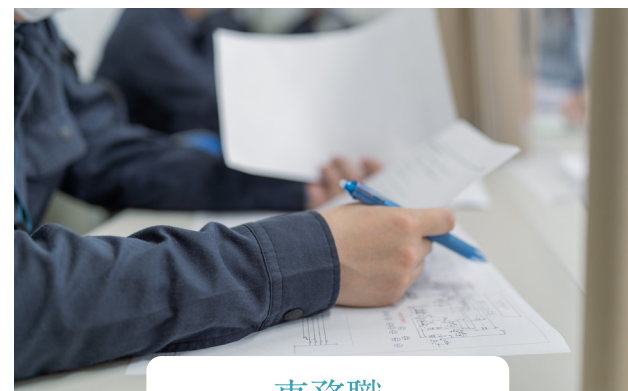
社内調整

社内の施工管理、設計、購買など、さまざまな職種のメンバーとプロジェクトの調整を行います。

Point

営業発信で社内のメンバーを動かしていく。

受注が決まるまでは、プロジェクトのリーダーとして、営業職が中心となって社内を動かしていきます。そのため、全体を俯瞰し、さまざまな部門との調整が必要です。



事務職

ダイダンの円滑な運営を
支える重要な仕事

各部署の社員がパフォーマンスを発揮できるように、会社全体の活性化にとって必要な業務を行います。また、経営層に近い位置で仕事を行うことが多く、全社的な視点が必要になります。会社にとって必要不可欠な存在です。

主な職種

総務

全員が効率よく快適に働けるように、備品やオフィスなど、社内環境の整備を行います。

経理

会社経営において大切な「利益」や「資産」を生み出すためのお金を管理します。

購買

設計部門や施工部門と密に連携をとりながら、工事に必要な機器や材料の金額交渉と納品時期の調整を行います。※技術職(施工管理)も携わっています。

技術管理

主に技術部門へのサポートを行います。工事管理や請求指示業務等を行い、技術部門と事務部門の橋渡しを担います。

Point

横断的な知識と専門的な知識を。

事務職は、会社全体を見ながら仕事を行う側面が強く、会社全体の知識を俯瞰的に捉える力が必要です。それに加え、各部門の専門的な知識を駆使する仕事であり、豊富な情報を処理する能力が求められます。

About DAI-DAN Strength

強み・特徴を知る

ダイダンの会社の強みや特徴を、「数字で見るダイダン」「社員に聞いた!ダイダンの好きなところ」の二つの切り口から紹介します。

創業

1903年

ダイダンの創業は1903年(明治36年)。我が国の近代化、戦後の復興と高度経済成長、そしてグローバル化といった近現代史を歩んでまいりました。

従業員数

2,568名

事業の広がりとともに従業員数も増えてきました。各部署の社員が一丸となって、業務を進めています。

完成工事高 (2025年度)

2,562億円

積み重ねてきた信頼と確かな技術力で、毎年売上をあげています。大きなプロジェクトでは百億円超のものまで。

平均勤続年数

15.8年

ダイダンでは社員一人ひとりが長く働ける場所になれるよう、さまざまな制度や取り組みを行っています。

平均年齢

41.5歳

比較的勤続年数が長く、長期間働いていただいている社員が多いです。安定した土壌の中で技術やノウハウを蓄えていける環境です。

リフレッシュ休暇取得率 (2025年度)

94.6%

有給休暇とは別に、連続7日間の休暇が毎年付与されます。4月に取得時期を調整し、定期的に取得状況を確認するなど、休暇の取得を奨励しています。

Data

数字で見るダイダン

ダイダンの会社と働く環境について、数字でわかりやすくお伝えします。

新入社員の研修期間(技術職)

1年間(集合研修6ヶ月)

ダイダンは「『人』は最大の資産である」との考えのもと、人材育成に力をいれています。入社後6ヶ月間の集合研修と、その後6ヶ月間の現場研修OJTと、合わせて1年間の新入社員研修があります。集合研修では、最初1カ月間は座学で建築設備の基礎を学び、その後5カ月間で設計図やCAD習得、施工図面作成など技術の基礎を学びます。現場研修OJTでは集合研修で学んだ基礎的知識や業務の流れの理解を深めていきます。

ボーナス実績 (2026年度実績)

12.4ヶ月

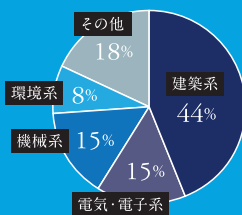
ダイダンは、「成果配分制度」を用いており、社員がモチベーション高く働き続けられるような制度設計を行なっています。

平均年収

30歳/937万円
40歳/1210万円

ダイダンでは社員が頑張った分、社員に利益を還元する成果配分制度を導入しており、社員のモチベーション向上に取り組んでいます。

技術系新入社員専攻割合



ダイダンが求める人材は建築系だけではなく、さまざまなバックボーンを活かし活躍する社員が在籍しています。

有給休暇平均取得日数

9.5日

リフレッシュ休暇や夏季休暇など、さまざまな休暇制度がある中で、もちろん有給休暇の制度もあります。さまざまな休暇を組み合わせてプライベートを充実させています。

※リフレッシュ休暇や夏季休暇などの休暇制度を除いた日数。

※2026年3月末現在

役職問わず、社員同士の仲が良い点



営業 I.K 経営学科卒 | 2020年入社

私が営業部に配属されて間もない頃、不明点があった際には、上司は何でも質問しやすい環境を作って下さいました。また、業務外の相談事なども聞いて下さり、フレンドリーな方が多い会社だと実感しました。時にはゴルフに誘って頂き、部署の垣根を越えたコンペの開催を試みるほど、非常に風通しが良い会社です。業務多忙な日もありますが、良い職場環境のおかげで公私ともに充実しております。

施工管理 T.G 建築学科卒 | 2018年入社

設備管理業者ということで、建物の竣工につながる技術だけでなく、運用等の専門知識が増えるところ。現場業務では、客先、上司、メーカーとの打ち合わせも多いため、専門用語、専門知識が飛び交い、すべてのことに興味を持ち、わからないことは調べたりするため、自然と知識が増えていきます。若手時代にわからなかった内容が理解できると、仕事のモチベーションも上がり任せられる仕事も増え、自信にもつながっています。



専門的知識が身につくところ

施工管理 S.T 電気電子情報工学科 | 2015年入社

一番最初に頭に浮かぶのは、人間関係がすばらしいところです。担当現場の繁忙期には肉体的にしんどい時はありましたが、精神的にしんどいと感じたことは一度もありません。困ったことや問題が起きた時に、全員が協力し知恵を出し合い、一緒に解決策を考えてくれました。後輩、先輩との隔たりは一切無く、いい意味で何事も相談できる環境です。一つの現場が竣工すると達成感とより一層みんなとの絆が深まり、現場経験を重ねていくごとに仕事を楽しめる会社だと思います。

人がすばらしいところ



事務 T.Y 政策科学科卒 | 2017年入社

社員が交流する場所や機会を設けてくれる会社だと思います。各事業所や部署で交流できるイベントがあり、普段では関わりが少ない部署の人とも話をするきっかけになっています。社内にはコーヒープレイクができるスペースもあります。そこで先輩と仲良くなり、一緒に仕事をするようになった時は、話が弾んで会話の中でアイデアが次々と生まれました。最近は自粛しているイベントも多いので少し寂しく感じています。

社員のつながりの場を大切にするとこ



設計 Y.H 建築学科卒 | 2011年入社

自身の担当物件業務が忙しかった時に、周りが一人帰り二人帰り…とデスク周りが暗くなっていき少し寂しい気持ちになっていたのですが、席が離れている人もわざわざ寄ってきて「最近忙しそうだけど大丈夫?」と声をかけてくれるので、ちょっとしたグチも話やすく息抜きができていました。仕事が忙しい時は誰しもあるけど、話しやすい・相談しやすい空気がいいところだなと思います。

施工管理 M.Y 環境科学科卒 | 2016年入社

ダイダンは決して小さな会社ですが、社風にはどこか中小企業のような堅苦しすぎない雰囲気があると思います。例えば会社のルールであっても何か事情がある社員に対しては、上司の方々に相談することで臨機応変に対応してくれることが多いと思います。大きい会社でありながら緩めるところは緩めてくれる、堅苦しくない社風が私は好きです。

堅苦しすぎない社風

